

搬送ベルト知っとく情報

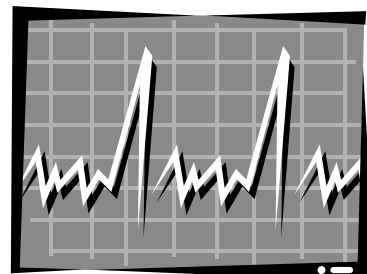
(14年/04月)No.123
発行：吉野ゴム工業(株)
企画 中平

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

◆YOSHINO ワンポイント情報!◆

【コンベヤの電流・電力管理】

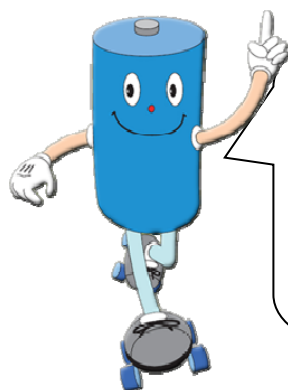
ベルトコンベヤは建設機械のように、オペレーターが常時運転をせず、無人で動いていることが通常です。そのため、運転中に何らかの異常が発生した場合にすぐに気がつかず、運転を続けて被害が拡大するといった事態になることが少なくありません。



そのような『異常』を監視するため、ビデオカメラの設置や、シュートの詰まり検出、ベルトのスリップ検出、レベル計による搬送物の検出などの手法が採られますが、これらは特定の異常を特定の部位で監視する方法であり、機長の長いコンベヤでは複数のセンサ類を設置しなければなりません。また、電氣的な保護対策は、ショックリレーなど過負荷(過電流)を検知して緊急停止させることが可能ですが、何の異常で停止したかの判定は、別の方法での調査を要します。

そこで総合的な異常をキャッチするために、リアルタイムの電流値(電力値)の監視をお勧めします。これは心電図みたいなもので、無負荷、負荷運転時のそれぞれの正常な時の数値を基準値とします。また、コンベヤベルトが一周走行するのに要する時間も認識し、電流値をグラフ化するとあらゆる現象が推測されます。

- ① 一定周期で電流値が上がる
ベルトの破損があり、特定の場所を通過する時に抵抗となっているなど
- ② 電流値が全体的に高め
ローラの不転、異物の噛み込み、ベルトテンションが強いなど
- ③ 電流値が不安定
輸送物の供給が不安定、クリーナ・スカート・ベルト異常、プーリ付着など



『二枚目君』で
搬送テストをしませんか?
落鉞量、メンテナンス、構造 など、
見て・聞いて・感じる
ことができます!

優れた設備機械でも
保守点検、定期点検を怠ると、
半比例で性能、劣化ともに悪化し、
保守コスト増、安全性も低下します。
日常保守は、必須です。

Yoshino
吉野ゴム工業株式会社
YOSHINO RUBBER INDUSTRIAL CO.,LTD.

●大阪Tel>06-6461-5751 ▲東京Tel>03-3883-7159
◆名古屋Tel>052-602-0090 ★九州Tel>093-551-0775
■URL><http://www.yoshino-rubber.co.jp>

※搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社は ISO9001:2008 全社認証取得致しております。